



～ひとつひとつ心を込めて、確かな薬をあなたのもとへ～
薬剤部の「散薬鑑査システム」と「分包機」を紹介します

要 旨

沼津市立病院広報誌「ぬまピタル」号外（医療機器編 vol. 2）を発行しました。「病院バックヤードに潜入」をテーマに、普段はあまり目にする事のない医療機器を紹介しています。今回は、薬剤部の「散薬鑑査システム」と「分包機」にスポットを当てました。

当院では、薬剤師がひとつひとつ心を込めて患者さんのお薬を調剤し、お渡ししています。正確・安心な調剤に重要な役割を果たしているのが、精密なチェックと記録で調剤過誤を防ぐ「散薬鑑査システム」と「分包機」です。

散薬鑑査システムは、電子カルテシステムから処方データを受信して、その処方どおりに種類・量が調剤されているか鑑査（チェック）し、結果をバーコード化して印刷します。分包機は、印刷されたバーコードを読み取って、自動的に分包します。

概 要

【ぬまピタル号外（医療機器編 vol. 2）】

- 発行日 令和7年8月1日(金)
- 閲 覧 沼津市立病院 病院管理課から データ配信のみ
([沼津市立病院ホームページ](#)、全国広報誌アプリ「マチイロ」、院内デジタルサイネージ)
- 特記事項
 - 「ぬまピタル」号外は、月1回程度データ配信し、当院の医療機器や診療科など、さまざまな内容をご紹介します。
 - 医療現場を裏で支える医療機器などを紹介することで、市民のみなさまに親しみを持っていただきたいと思えます。



お問い合わせ先

沼津市立病院 事務局 病院管理課
直通：055-924-5100（代表）



— 地域のために前進をつづける病院を目指して —
当院の医療現場で活躍する機器を紹介します



ひとつひとつ心を込めて、確かな薬をあなたの元へ

「いつ・誰が・何の薬品を・どうしたか」精密さが信頼を築く

散薬鑑査システム×分包機

- 電子カルテシステムと連動
- 処方データの受け取りから分包機への指示まで、シームレスに連携
- 人的ミスを極力排除した正確・安心な調剤

